

明。
日時 4月22日(月)午後2時〜4時30分
会場 市役所12階会議室。
対象 賃貸住宅の建設予定事業者が。

【詳細】住宅企画担当課(211) 2807
【詳細】住宅整備課(211) 2728



その他

危険物施設の設置に関する指導要綱

4月1日から「危険物施設の設置に関する指導要綱」が施行されます。屋外タンクなどを設置しようとする方は、近隣住民への説明会などを行うとともに、その合意を得るよう努めなければなりません。

【詳細】消防局指導課(215) 2050

国際化推進基本指針の素案を公表します

今後の国際化施策の方向性を取りまとめた指針です。市民の皆さんからのご意見を募集します。素案を盛り込んだ冊子を4月5日(金)から配布するほか、ホームページ(www.city.sapporo.jp/somu/kokusai/shishin/)でもご覧いただけます。

配布場所 市役所10階交流課、区役所総務企画課。
意見募集 4月22日(月)(必着)までに郵送かファクスまたはホームページから。

【詳細】交流課(211) 2032、
FAX(218) 5168
第1回旭山記念公園を考えるシンポジウム

内容再整備計画の概要発表と利用者の意見発表や意見交換

日時 4月21日(日)午後1時30分〜4時30分
会場 中央区民センター(中央区南2西10)。

【詳細】公園計画課(211) 2522

札幌駅前地下歩行空間のパネル展



内容 施設イメージなどの展示。意見募集が。

日時・会場 4月10日(水)〜12日(金) 東区民センター(東区北11東7)、白石区役所(白石区本郷通3北)、厚別区役所(厚別区厚別中央1の5)。

15日(月)〜17日(水) 中央区役所(中央区南3西11)、北区役所(中央区南3西11)、北区役所

(北区北24西6)、清田区役所(清田区平岡1の1)。

18日(木) 22日(月) 地下街オーロラスクエア、豊平区民センター(豊平区平岸6の10)、西区役所(西区琴似2の7)。

23日(火) 25日(木) 南区役所(南区真駒内幸町2)、手稲区役所(手稲区前田1の11)。

【詳細】交通企画課(211) 2492
駒岡清掃工場・破砕工場のごみ受け入れを一時停止

工場整備のため、次の通りごみの受け入れを一時停止します。期間中は、篠路清掃工場、篠路・発寒破砕工場で受け入れられます。

期間 4月1日(月)〜22日(月)。
【詳細】清掃事業部施設管理課(211) 2922

環境保全協議会委員募集

40人の委員で環境保全について協議します。会議は3カ月に1回程度です。
任期 6月〜16年5月。
募集人数 ①市内にお住まいの方10人、②環境保全活動を行う団体が推薦する方10人。

応募方法 4月1日(月)から市役所12階環境計画部計画課、区役所、北海道環境活動サポートセンター(北区北7西5札幌千代田ビル)で配布する応募用紙を4月30日(火)(必着)までに郵送か持参。

【抽選】

【詳細】環境計画部計画課(211) 2912
国民生活基礎調査

厚生労働省が基礎資料を得るために実施するものです。調査内容を統計以外に使用することはありません。実施は6月6日(木)付けですが、4月下旬から調査員が対象地区のお宅を訪問します。

【詳細】保健管理課(622) 5151

自衛官幹部候補生募集

対象 一般・技術 ①大学卒業程度(見込み)の20歳以上26歳未満(修士課程修了者は28歳未満)。②専門の大学卒業(見込み)の20歳以上30歳未満(薬剤科は26歳未満。薬剤科修士課程修了者は28歳未満)。詳しくはお問い合わせください。

申込期間 4月8日(月)〜5月10日(金)。

1次試験 5月25日(土)、26日(日)。

【詳細】区役所(19階)地域振興課か自衛隊札幌地方連絡部(631) 5472

市職員募集パンフレット配布
14年度市職員採用試験の概要などを掲載したパンフレットを4月1日(月)から配布します。

配布場所 人事委員会事務局(市役所15階/19階)、区役所

総務企画課、東京事務所(千代田区麹町3全共連ビル麹町館5階(03)3263) 7525)。
郵送による請求「パンフレット請求」と朱書きした封筒に、140円切手を張った角形2号の返信用封筒を同封し、人事委員会事務局へ郵送。

【詳細】人事委員会任用課(211) 3143

奨学生の募集

内容 左表の通り。
対象 次に該当する方。①本人が親などが市内に在住。②14年4月に左表の学校(専修学校は2年以上の専門課程のみ)に在学。③学資に乏しく学業が優秀で奨学生にふさわしい方。

申込 4月30日(火)までに在学学校を通じて教育推進課へ。選考結果は5月末日までに通知。

【詳細】教育推進課(214) 4543

区分	募集人数	奨学資金	入学支度資金
大学・短大・専修(専門)	国公立	6,000円	14,000円
	私立	9,000円	21,000円
高校・高専・専修(高等)	国公立	5,000円	10,000円
	私立	8,000円	15,000円

奨学資金、支度資金とも返還義務はありません。